

蒸気機関車は活きている。

SLロマンを求め、津和野へ。
往年の客車列車が現代によみがえる。

8月発売



KATOでは最新の技術で、この35系4000番台客車<SLやまぐち号>を再現。定評ある蒸気機関車の品質によるD51 200と一緒にお届けいたします。

D51 200

新登場



KATO
PRECISION RAILROAD MODELS

35系4000番台客車は最新の技術、製造手法で往年の旧形客車を再現する事をテーマとして設計されました。

展望デッキや窓上下のウインドシル・ヘッダー付車体、屋上のガーランドベンチレーターやダブルルーフという懐かしい外観を持ちつつ、これらを鋼製車体、サービス用発電機、空気ばね付き台車装備等、いわば現代新形車両に投入されている技術による乗客の快適さとともに、各種衝突対策、異常検知装置、自動消火装置の設置など安全性も追求した車両です。

「持続的なSL動態保存の体制の整備」を目指し、大規模修繕を終えたD51 200も、平成29年11月25・26日に、この35系4000番台客車<SLやまぐち号>を牽引。今後も末永く、多くの人たちに蒸気機関車が牽引する往年の客車列車の魅力を放ち続けてくれる事でしょう。

35系 4000番台客車<SLやまぐち号>